

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		より良いホームにするために、ホーム全体・職員一人ひとりのスキルアップが必要である。	ホーム全体の課題・目標を職員みんなで考え、それに向けて具体的な内容を検討、実施していく。 また、職員ひとり一人の目標・課題を明確にし、個人のスキルアップを目指す。	4月のカンファレンスで、皆で話し合い、内容を決め、実践していく。 個々のスキルアップについては 自己育成プラン を作成し、それを基に研修など実施していく。	3～6ヶ月
2	6	身体的な拘束だけでなく、日常生活の中で、言葉での拘束をしがちである。 (例えば、「待って」や「あとで」など)	言葉の拘束をなくす。	日常生活の中でつい出てしまう「待って」「あとで」などの言葉を、職員ひとり一人が「言葉での拘束」になると認識し、お互いに声を掛け合い使用しないようにする。	3～6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。